



2025年11月14日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長兼最高経営責任者
 此下 竜矢
 (コード番号 5103 スタンダード市場)
問合せ先 取締役兼最高執行責任者兼
 最高財務責任者 庄司 友彦
 (TEL. 04-7131-0181)

営業外収益、及び営業外費用の発生に関するお知らせ

当社は、2026年3月期第2四半期（中間期）連結累計期間（2025年4月1日～2025年9月30日）の決算を締め切る過程において、以下の通り営業外収益、及び営業外費用を計上することが判明いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益 89百万円）の発生及びその内容（連結）

当社は、2026年3月期第2四半期（中間期）連結累計期間（2025年4月1日～2025年9月30日）において為替相場の変動の影響により、当社グループが保有する外貨建債権等に係る為替差益を、89百万円計上することとなりました。

2. 営業外費用（持分法による投資損失 453百万円）の発生及びその内容（連結）

当社は、2026年3月期第2四半期（中間期）連結累計期間（2025年4月1日～2025年9月30日）において、主に、持分法適用関連会社保有資産の再評価を実施し、連結損益に取り込んだ結果、453百万円の持分法による投資損失を計上することとなりました。

3. 営業外費用（貸倒引当金繰入額 27百万円）の発生及びその内容（連結）

当社は、2026年3月期第2四半期（中間期）連結累計期間（2025年4月1日～2025年9月30日）において、関係会社との債権債務取引の為替レートによる影響や回収可能性の再検討を実施し、貸倒引当金繰入額27百万円を計上することとなりました。

4. 今後の見通し

上記に記載の営業外収益、及び営業外費用につきましては、2025年11月14日付の「2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映させております。

以上